



ECO HOUSE

愛知

研究会

愛知県の自然環境・人工環境にあった「エコハウス愛知」を提案するために研究会を開きます。地域の伝統的な工夫や構造に学びつつ、現代技術と様々な知見を採り入れパッシブデザインのエコハウスを構築します。皆様方の経験を交流しながら、住宅建築の真の姿を求めます。ぜひ、お出かけください。参加資格は問いません。

第4回エコハウス愛知研究会のお知らせ

日時:平成25年7月12日(金)18:30~21:00

会場:名城大学名駅サテライト多目的室

(〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-26-8 名古屋駅前桜通ビル13階)

会費:1000円(資料代)

主催者:丸谷博男(h.maruya@a-and-a.net) <http://maruya.exblog.jp/>)

18:00~受付開始

18:30~20:00 講座① 日本の風土の中で培われてきた「木」と「土」の家の特徴。

講座② 「エコハウス」の実施設計の紹介。

講座③ 研究会における様々な建材の購入方法と価格。

20:15~21:00 意見交換・交流

この半年エコハウスのセミナーを続けている中で、幾つかの重要な発見がありました。それは、木材、土壁、コンクリート、焼成レンガ、未焼成レンガなどの調湿性能の違いです。この特徴の違いが理解できると、日本の風土の中で培われてきた木と土の家の特徴が理解できます。今回のセミナーでは、この点に関しての説明と、「長久手の家」の実施設計の内容を公開いたします。(丸谷博男筆)

先日に横浜の「サーティフォー社」のモデルハウスを訪ね、「クール暖」を体感してきました。16℃の冷水を流し、室内を22~23℃に保ち、4mほどの天井高の吹抜天井面と床面との温度差は1℃程度と、今までに無い心地良さを体感しました。そこには気密性能と断熱性能は欠かせないようです。その様なお話を当日、丸谷さんに伺ってみようと思います。(文責:東海林 修)

参考資料

■ まるやひろおのエコハウス「そらどまの家」

<http://maruya.exblog.jp/15826529/>

場 所： 名城大学名駅サテライト 名古屋駅前桜通ビル 13階
 〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3-26-8 TEL052-551-1666
 ※公共交通機関でのお越しをお願いいたします。



進 行： 東海林 修 東海林建築設計事務所

問い合わせ A.C.C.事務局（東海林建築設計事務所内）
 TEL/FAX：0568-51-6167 E-Mail：info@tokairin.jp

勉強会申込書

第4回エコハウス愛知研究会のお知らせ

貴社名.....参加者氏名.....人数.....
 ご連絡先.....
 住所 〒.....
 TEL・携帯.....FAX.....
 Eメール.....
 加入している団体に○を付けて下さい 建築士会・事務所協会・JIA・JSCA・建築学会・
 その他（.....）